



関 中 学 校 だ よ り

第 8 号 平成 25 年 1 月 10 日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

一年の計は元旦にあり

校長 勝亦章行



PTA「季節の風物詩」(PTA 室横の掲示版)

プにつながっていきます。

チューリップやヒヤシンスなどの秋に植える球根は、この寒い冬を経験させないと立派な花は咲きません。暖かい部屋に置き、育った球根は、立派な花は咲かせません。厳しい冬を乗り越えさせることで、春が訪れたときに開花する季節が到来したと感じて、球根は一気に素晴らしい花を咲かせるのです。

これは、球根だけの話でなく、私たち人間にも当てはまる話だと思えます。中学生も、大人になったときに、社会の一員として自立し、社会に貢献しなければなりません。中学校は、その基礎基本を学ぶ場です。球根に寒い冬が必要なように、中学生には、「学び」が必要です。勉強は、決して楽しいものではないかもしれませんが、人間も立派な自分の花を咲かせるためには、中学生時代、しっかり勉強をしなければなりません。

13日間の短い冬休みも終わりました。この冬休みは、年末年始を含み、新年を迎えることで大変意義あるものです。

昔、日本人は、「数え年」で年齢を決めていたときに、誕生日に関係なく、元日(1月1日)でみんな一つ「年齢」をとりました。正月を迎えることは、そんな意味もあったのです。

日本は、とても節目を大事にする国です。新年を迎えるにあたり、生徒一人一人が新しい年で、何をどのように頑張るのかを考えたと思います。

「一年の計は元旦にあり」(一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということ。)一年間の計画は、何事も始めが肝心です。

この「一年の計は元旦にあり」は中国・明代の「月令広義」(中国の伝統的な年中行事・儀式・しきたりなどを解説した本)の中にあります。

一日の計は、晨(あした=夜明け、早朝)にあり。
一年の計は、春(正月)にあり。
一生の計は、勤にあり。
一家の計は、身にあり。

これが、今では「一日の計は、朝にあり。一年の計は、元旦にあり」という言葉になっています。「一生の計は、勤にあり」とは、人生まじめに勤めることが大事という意味。「一家の計は、身にあり」とは、一家の将来は身の振り方で決まるとの意味。この四つの言葉は、「最初にしっかり計画を立て、まじめに取り組むことが大切である。そうした身の振り方(生き方)が大事である」と捉えることができると思います。新年を迎え大きな志(こころざし)・夢をもって生活してほしいと思います。

明けましておめでとうございます。平成25年が明けました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。季節は、まさしく冬です。冬至を過ぎたので、昼の長さは日々長くなっていきますが、本格的な寒さはこれからです。しかし、この寒さが春への大きなステッ

1月2月 行事予定

日	曜	予定
1	火	平成25年 西暦2013年
4	金	仕事始め
7	月	冬休み終、成績一 覧表調査委員会
8	火	全校集会 職員会議
9	水	学年会
11	金	心の相談員
12	土	土曜授業 生徒作品展始
14	月	成人の日(祭日)
15	火	1年剣道授業始 中P連Dブロック 会長会議、SC 学校評価票配布
16	水	生徒作品展終 分掌部会
18	金	3年私立推薦出願 心の相談員
21	月	小山選手講演会
22	火	3年私立推薦入試 学校評価票回収
23	水	職員会議
24	木	児童生徒表彰式 3年都立推薦出願 心の相談員
25	金	3年私立高校出願 スキー教室保護者 会
26	土	連合書写展、練馬 区震災総合訓練
27	日	連合書写展 都立高校推薦入試
28	月	生徒朝礼
29	火	連合ダンス発表会 1年剣道授業終 生徒委員会、SC
30	水	職員会議
2月		
1	金	3年都立推薦発表
4	月	全校朝礼
5	火	PTA役員会
6	水	区中研発表会
7	木	3年都立高校出願
8	金	新入生保護者説明 会 PTA運営委員会
9	土	土曜授業
10	日	3年私立高校一般 入試

★生徒会長サミットで、関中学校の生徒会活動について発表しました。



12月1日（土）東京都教職員研修センターで、第11回生徒会長サミットが開催されました。都内中学生200人が集まり、生徒会活動について情報交換や意見交換を行いました。その全体会で、関中学校の生徒会活動について、会長、副会長の三人が発表しました。内容は、生徒会役員選挙、生徒総会、各種委員会活動についてです。その後、5つの分科会に分かれ協議し、有意義な会となりました。

★中学校PTA連絡協議会主催「駅伝大会」が開催されました。

恒例の中学校PTA連絡協議会主催の駅伝大会が、12月1日、光が丘公園で開催されました。6区間に分かれての駅伝。関中学校は、男子2チーム、女子2チームが出場しました。関中学校代表として頑張りました。2年木村さんが6区区間賞2位となりました。

女子の部	優勝：大泉第二中学校A	準優勝：光が丘第一中学校A	3位：大泉中学校
男子の部	優勝：大泉第二中学校A	準優勝：北町中学校A	3位：光が丘第二中学校A

★避難拠点訓練を実施しました。（12月8日）



消火器訓練



炊き出し（アルファ米）訓練



発電機訓練



簡易トイレの組立訓練



心肺蘇生法訓練 (心臓マッサージ)



濾過器訓練

12月8日(土)の第二土曜日の午前、2年生全員が参加して避難拠点訓練を実施しました。訓練では、練馬区防災課、消防署、関町北4・5丁目町会、区避難拠点要員、PTAの協力のもと実施しました。写真以外に、炊飯・通信訓練を実施しました。また備蓄倉庫の見学も行いました。現在、関中学校の備蓄倉庫には、600人分(1日)の食料や生活必需品が備蓄されています。また、関中学校は、医療救護所、給水支援拠点にも指定されています。そのため備蓄倉庫には、医薬品も備蓄されています。保健室と図書館が医療施設となります。

◆避難拠点の開設

- ◎練馬区が震度5弱の地震が発生すると、避難者の有無にかかわらず、全ての避難拠点(避難所+防災拠点)を開設
- ◎その後、避難者などの状況に応じて、区災害対策本部の判断により、避難拠点を閉鎖・統合

◆避難拠点の役割

- 水、食料の配給拠点となる。
- 避難生活を支える
- 復旧・復興関連情報を提供する。
- 簡単な手当や、健康相談を行う。
- 被災者のための相談所を開設する。
- 援助などの要請を行う。

◆避難拠点の運営

- 避難拠点要員 区要員(6~9人) 学校要員(5人)
- 避難拠点運営連絡会 町会、自治会、PTAなど 三者が緊密に連携し、運営を行う。

万一の災害発生したとき、中学生の力に期待するところは、大きいものがあります。そうした場面になったとき、生かす技術を今回の訓練で学びました。関中学校では、毎年、2年生全員が避難拠点訓練に参加しています。地域の中の学校として災害発生時には、中学生の力を発揮し、地域に貢献します。なお、毎年、心肺蘇生訓練受講にかかる費用は、関町北4・5丁目町会様に負担していただいています。ありがとうございます。お礼申し上げます。

★ボロ市(12月9日・10日) つばさの会が出店



恒例のボロ市が12月9日(日)10日(月)に開催されました。つばさの会(関中PTA OB)が、今年も出店しました。また、PTA生活委員会と教員がパトロールを実施しました。天候にも恵まれ、多くの人で賑わっていました。

◆関のボロ市

本立寺のお会式の日に合わせて行われるボロ市。12月9日、10日(曜日に関係なく)、本立寺の門前で行われる。昔は、草履の鼻緒の布のことをボロと呼び古着を扱う市が多かった。江戸時代中期より行われている。今は露店が300軒近く出る。

★歯科講話（１年）

1月20日（木）1年生対象に歯科校医の池田先生による歯科講話を開催しました。「歯なしにならない話」というテーマで、池田先生からは、虫歯防止のためには、（１）間食を控えること。（２）よくかんで食べること。（３）糖分の取り方に注意すること。コーラ等の清涼飲料水は、歯に大きなダメージを与えるので、飲み方に注意すること。

動物にとって歯がなくなることは、死につながります。大事な歯です。定期的に歯科医院に行くことも大事。

歯磨きは、感染症予防にもつながります。歯を大切に！



★ユニセフ出前授業（２年）

1月12日（水）2年生対象に日本ユニセフ協会の三上さんからユニセフの活動についての話を聞きました。世界では、戦争、貧困等で苦しんでいる子どもたちがたくさんいることを、映像と三上さんの話から学習しました。関中生にとって当たり前の生活が、当たり前でない世界があること。学校に行けることが当たり前でないこと。自分たちがいかに恵まれた環境にあるのかを強く感じた出前授業でした。

また、ユニセフは、国連の一機関ですが国連本体からの財源からは一切資金提供を受けていません。民間からの募金と政府から任意に寄せられる資金によって支えられています。ユニセフ募金の意味を知った授業でもありました。



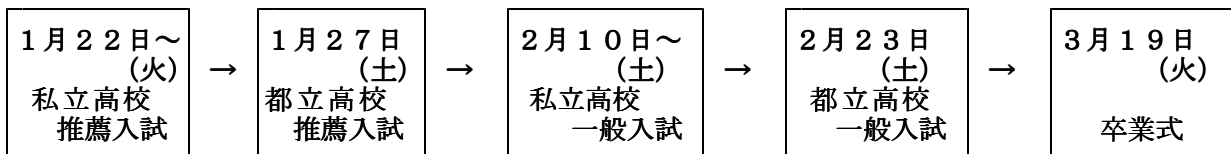
★生徒会「いじめ標語」募集から

生徒会役員会では、「いじめ標語」の募集をしました。その一部を紹介します。

「いじめはゴミ箱へ 優しさはみんなに届けよう！」	「誰にでも 必ずあるよ いいところ」
「傍観者 見て見ぬふりは もうやめよう」	「無関係 それでも人を 傷つける」
「STOP いじめ」	「その言葉で誰かを傷つけるよりも、その言葉で誰かを幸せにしたい」
「いじめをして何か楽しい、笑ったほうが楽しいよ！」	「その勇気が一人の命を救い出す」
「そのいじめ 君が止めなきゃ 終わらない」	「いじめをしていて、幸せですか？」
「いじめている人も いじめられている人も 勇気を出して 決断して 一歩を踏み出すべし」	
「色々な人がいるから 毎日が面白いのだと思う。みんな同じだったら個性は生まれえない」	

★3年生 卒業後の進路決定に向けて 最後の頑張りを！！

いよいよ3年生は、自分自身の進路決定に向けて入学試験に臨みます。体調管理をしっかりと整え、ベストコンディションで入学試験に臨み、志望する進路を自らの力で切り拓いてください。



3年生には、面接指導を校長と副校長で実施しています。今求められている能力に、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力があります。そうした背景から、都立高校の推薦入試では今年度から全校で集団討論が入ることになりました。

★感染性胃腸炎（ノロウイルスなど）に注意を！ 流行警報発令中！

特効薬やワクチンは、ありません。一番大事なことは、感染しないこと。予防法としては、「手洗い」（石けんと流水で十分に手を洗う）と「うがい」の励行です。感染性胃腸炎になった場合は、出席停止（欠席ではない）になります。登校する際には、「登校届」（HPにあり）を提出してください。

★小山選手（ロンドンパラリンピック選手）の講演会を1月21日（月）開催します。

★保護者の方に学校評価票（学校教育に関するアンケート）を1月15日（火）に配付します。よりよい学校づくりのため、ご協力よろしくお願いします。